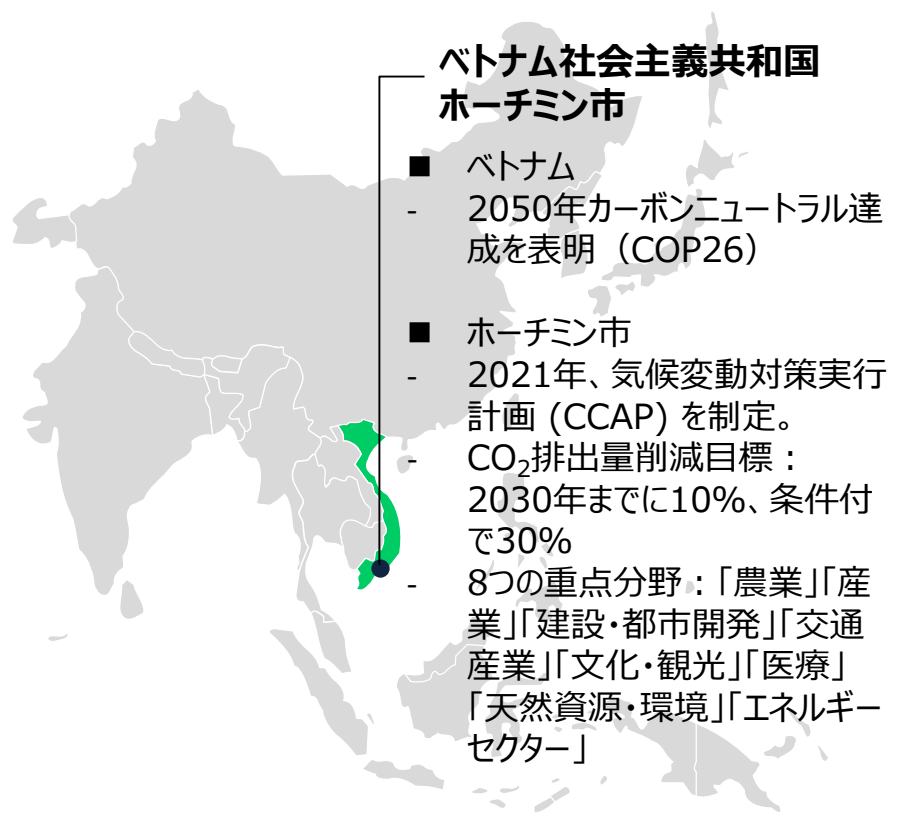


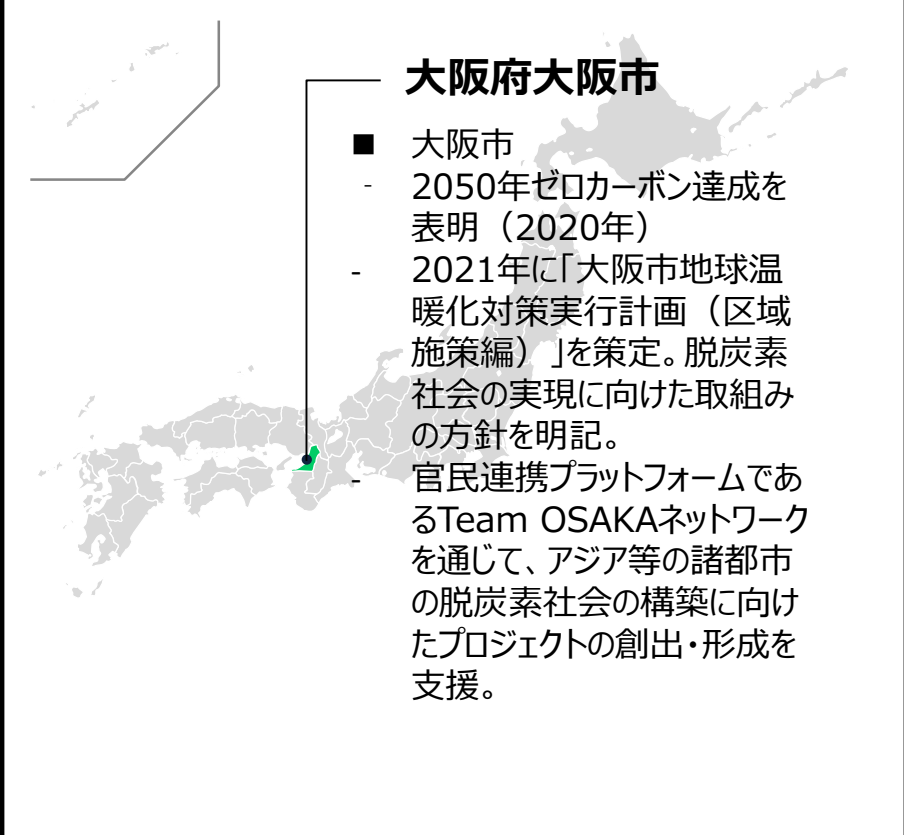
# ベトナム社会主義共和国ホーチミン市-大阪市に関する都市間連携

大阪市とホーチミン市は、2011年から環境分野における都市間連携を継続しており、2013年には、ホーチミン市の低炭素都市形成に向けた実行計画の策定、着実な都市形成の実現のための包括的な協力を目指した「ホーチミン市・大阪市低炭素都市形成に向けた覚書」を締結した。また、2021年3月に、脱炭素化に向けた5年間の延長に合意した。**両都市の継続協議、企業による案件形成活動を通じて、当都市間連携由来のJCM設備補助事業が今年度3件採択されており、ホーチミン市における産業・公共セクターのゼロエミッション化の促進に貢献している。**



### ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市

- ベトナム
  - 2050年カーボンニュートラル達成を表明 (COP26)
- ホーチミン市
  - 2021年、気候変動対策実行計画 (CCAP) を制定。
  - CO<sub>2</sub>排出量削減目標：2030年までに10%、条件付で30%
  - 8つの重点分野：「農業」「産業」「建設・都市開発」「交通産業」「文化・観光」「医療」「天然資源・環境」「エネルギーセクター」

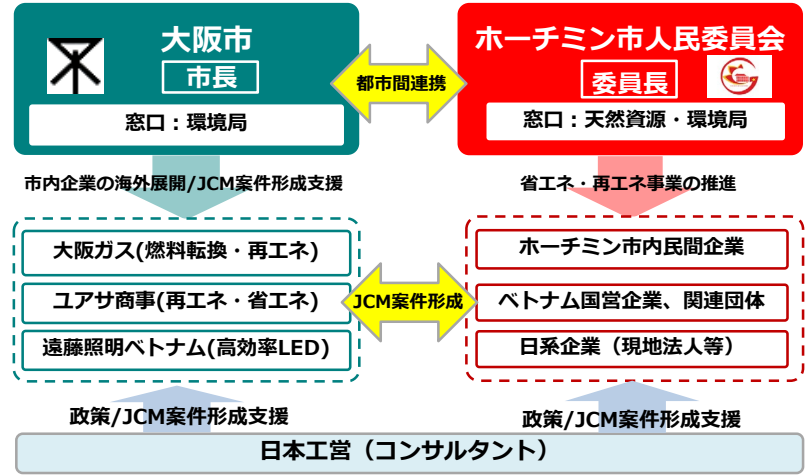


### 大阪府大阪市

- 大阪市
  - 2050年ゼロカーボン達成を表明 (2020年)
  - 2021年に「大阪市地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)」を策定。脱炭素社会の実現に向けた取組みの方針を明記。
  - 官民連携プラットフォームであるTeam OSAKAネットワークを通じて、アジア等の諸都市の脱炭素社会の構築に向けたプロジェクトの創出・形成を支援。

# ベトナム社会主義共和国ホーチミン市-大阪市に関する都市間連携

## 【体制図】



## 【写真】



大阪市とホーチミン市の  
オンライン協議



JCM採択事例  
(調光型LED照明の導入)

## 【事業活動・成果】

- 活動：
  - オンライン現地ワークショップ 1回
  - 都市間連携に関する協議 4回
  - JCM案件形成に関する参加企業との会議 13回
  - 環境省報告会議 3回
  - 現地備人を活用した情報収集調査
  - ホーチミン市内施設のうち、エネルギー排出量の多い施設の特定及びJCM案件形成可能性の検討
  - ホーチミン市の気候変動政策の情報収集/分析
  - 新設都市トゥードゥック市の基礎調査の実施
  
- 成果：
  - **2021年度JCM設備補助事業3件採択**
    - ① ホーチミン市内オフィスビルへの調光調色型高効率LED照明の導入 (ホーチミン市内)
    - ② 工業団地への9.8MW屋根置き太陽光発電システムの導入
    - ③ ショッピングセンターへの高効率チラー及び調光型高効率LED照明導入事業
  - **気候変動対策実行計画 (CCAP) 政策レビュー**
  - **ワークショップの実施と次年度以降の脱炭素に向けた活動計画の策定**